



ウキウキ さくらんぼ 日記

さくらんぼ
コラム

気持ちを伝える

さくらんぼ
プログラム

医療相談会

さくらんぼ
プログラム

多様な動き



さくらんぼコラム・クッキングをいっぱい!

今回は放課後等デイサービスクラスで、保育士として日々子ども達と向きあっている小西先生です。



SST を通して少しずつ力を培って欲しい。

子ども達にとって複雑な自分の気持ちを相手に伝えることは難しいことです。

「分からない」

この言葉で片付けて放置してしまうと「今抱いているこの気持ちは一体なんだろう？」と生活する上で困った場面に遭遇する機会が増えてしまいます。個別 SST や集団 SST を通して自分の気持ちを知り、他者の気持ちを知ることによって正しい方法で伝えられる力を培えるように支援をしています。子ども達が自分の「らしさ」を見つけて笑顔で過ごせる毎日になって欲しいといつも願っています。だからこそ、何気ない会話から子ども達の伝えたい気持ちを汲み取り大切に、日々頑張っています！



「分からない」をそのままにしないこと。

まずは、「自分の気持ち」を知ること！

そして、「他者の気持ち」を知ること！

正しい方法で伝える力を身につける！



さくらんぼプログラム・医療相談会

4月13日(土)に小児科医の先生をお招きし、保護者会(医療相談会)を行いました。子育てや、子どもの成長に関する質問を頂戴し回答頂く形式で行い、皆さん沢山の学びを得て頂きました。



小児科医でゆきこどもクリニックを開業されている神原雪子先生には個々の質問に丁寧に答えて頂きました。



さくらんぼプログラム・多様な動き / 専門的支援

4月から専門的支援がスタートしました。これまで以上に専門的な知識と経験を持つスタッフが中心となり。個に即した計画を策定した上で少人数で行うプログラムです。さくらんぼでは作業療法士、理学療法士が中心となり行っています。まずは運動系のプログラムを中心にしますが、『〇〇しながら〇〇する!』ということを大切にしています。



ジャンプしながらボールを投げる。など多様な動きを取り入れ感覚を刺激しています。